

愛知県議会議員

— 自民党1期 —

神谷 和利



九州各地、岐阜飛騨地方に甚大な被害をもたらした令和2年7月豪雨災害。豊田市でも8日未明に携帯アンテナが鳴り響きました。地元市議からのいち早い情報提供により、午前中には鷺嶋町地内

昭和36年1月2日生まれ。豊田市柿本町3-34。愛知県議会議会議員。農林水産委員会副委員長。同愛知県第11選挙区副支部長。元豊田市議会議員。愛知県森林協会理事。豊田市少林寺拳法協会会長。ボートイスカウト豊田地区副協議会長。

豪雨後に幸海小学校を視察

の愛環線路への土砂崩れ現場と、下山花沢地区の住宅が被災した現場で現地情報の確認をすることができました。午後には板垣清志市議と共に幸海小学校に足を運びました。終日、テレビの画面には

災害情報のテロップが流れ、豊田市内の情報も地区ごとに避難所と地域唯一の頑丈な建物なぜ緊急避難できないなる公共施設が表示されましたが、松平地区の避難所として表示さ

の伝統校です。3階建ての校舎は鉄筋コンクリート造、隣接の体育館も立派です。なぜ当校が緊急避難場所に指定されていないのか。それは敷地の一部が愛知県の土砂災害特別警戒区域(通称レッ

な擁壁の上に地山があり、レッドゾーン区域が散策路となっていてます。大雨の直後で多少の水たまりはありますが、革靴で十分散策できます。途中、児童が育てる水田が学年ごとにある、幸穂台からの通路も2本整備されています。残念なことにアスレチックのような巨大遊具は撤去指示があり使用禁止とのこと。全く土砂崩れの危険を感じることはなく、地震や大雨などの災害時に、地域唯一の頑丈な建物に緊急避難できないことに違和感を覚えてなりません。

れなかったのがここ幸海小学校です。当校は児童数48名、巴川沿いの幸海町、穂積町、そして校舎背後の山を開発した幸穂台を校区としており、明治6年開校、147年の歴史を誇る市内有数

ドンソンに指定されており、豊田市は長期の避難所として使用できるが、緊急避難場所としての使用を認めていないとのことでした。野場校長先生の案内で板垣市議と共に校舎裏手に回ると、頑強

な擁壁の上に地山があり、レッドゾーン区域が散策路となっていてます。大雨の直後で多少の水たまりはありますが、革靴で十分散策できます。途中、児童が育てる水田が学年ごとにある、幸穂台からの通路も2本整備されています。残念なことにアスレチックのような巨大遊具は撤去指示があり使用禁止とのこと。全く土砂崩れの危険を感じることはなく、地震や大雨などの災害時に、地域唯一の頑丈な建物に緊急避難できないことに違和感を覚えてなりません。